

■東京支部活動の報告

【1】平成28年度 柑芦会 支部活動

① 第6回東京支部人生塾のお知らせ

日時:平成29年9月8日(金)18:30受付開始、19:00開演

場所:損保会館4階404会議室 東京都千代田区神田淡路町2-9 (電話)03-3255-1299

なお定時後通用口よりお入り頂きますので守衛に本案内状をご提示願います

講師・演題:「激動する世界とこれからの日本」

大学18期 森 淳一郎さま(アライアンス・フォーラム財団 代表理事補佐、元伊藤忠商事)

参加費:1,000円(軽食・コーヒー代含む)

懇親会について:講演終了後に有志で簡単な懇親会を実施したいと思います(実費割り勘)

出欠について:柑芦会東京支部事務局まで。講演会のみ、懇親会だけのご参加も大歓迎です。

② 平成29年度柑芦会東京支部総会&懇親会開催のご案内

1. 日時 : 平成29年10月21日(土)10:00受付開始、 10:30 ~ 14:30

2. 会場 : 損保会館2階大会議室 東京都千代田区神田淡路町2-9 (電話)03-3255-1299

3. 会費 : 5千円(新卒者:大65期は無料、卒業後10年以内の若手:大56~64期および女性会員は4千円)

4. 出欠について

■準備の都合もあり出欠は9月29日(金)までに事務局宛まで

■メールアドレスをお持ちの方は今後の連絡に活用させていただきたく是非ともメールでご回答願います。

E-mail: tokyo@kourokai.com

電話: 03-3366-3680(受付時間:平日 09:00~18:00、土曜日: 09:00~15:00)

FAX: 03-3369-3469(ハガキ回答面に必要事項をご記入の上そのままFAX 送信願います)

ゼミ・クラブ等先輩後輩に幅広くお声掛けいただき多数ご参加下さい。教育学部・システム工学部・観光学部の方、他支部の方々のご参加も大歓迎です。

③柑芦会東京支部・秋季ゴルフ会のご案内(日程案)

9月に入り、台風の影響もありますが、ようやく涼しくなりました。これで酷暑から解放され、夜は良く睡眠が取れそうです。ここから体力を作りたいものです。皆様、お元気にお過ごしのことと存じます。

さて、最も季節の良い11月に恒例の秋季ゴルフ会を開催したい、と思います。下記日程案の内、プレイが可能な日をすべて上げて、ご返信頂きたく。1週間後の9月9日(土)に集約し、最大参加人数の日をプレイ日とさせていただきます。場所(案)は、交通の便の良い「本千葉CC」を予定しております。

1. 日程案 11月 13日(月)、14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)、20日(月)、21日(火)(計 7日)

の可能な日にちすべてをピックアップ。スタート時間 AM. 9:20前後の予定

2. 場所案 本千葉カントリークラブ(千葉市緑区大金沢町311)

(アクセス) (電車)JR, 東京駅~快速京葉線~JR. 蘇我駅(所要45分)下車、クラブバス8:00発~20分でゴルフ場着。(車)京葉道路・蘇我IC下車~5Km(所要10分)

3. プレイ費 ¥10,800円(セルフ・昼食付・税込)

4. お問合せ ゴルフ会幹事:19期 田井利昭さんまで。

e-mail toshiaki.tai@nifty.com 携帯:080-5469-0312

【活動報告】名草会(和歌山大学 OG 会)を開催しました。

9月2日(土)、がんこ新宿西口店にてわかやま定住サポートセンター芝めぐみ様(観光1期)をお招きしてのお食事会を開催しあつという間の3時間を楽しく過ごしていただきました。



■紀雲会交流会のご案内■

「紀雲会」は、和歌山大学を応援してくださる皆様(保護者等で組織する後援会、同窓会〔それぞれ附属学校を含む。〕、地域、企業・団体、大学教職員等)の交流会として発足し、各組織の連携と融和を図り、オール和歌山大学で、和歌山大学の発展を支援するための活動に取り組んでいます。主に紀南地域の皆様を対象に和歌山大学の地方創生活動を知っていただくため、本学COC+推進室の取組内容や、田辺市の連携活動等をご紹介します。

詳しくはWEBへ <http://www.wakayama-u.ac.jp/support-party/>

日時:平成29年9月22日(金)17:30~20:30

場所:和歌山県立情報交流センター(Big-U) 後援会と交流会(交流会は費用として3千円)

【申込み・お問合せ先】 紀雲会事務局:和歌山大学総務課総務係(〒640-8510 和歌山市栄谷930)

somu@center.wakayama-u.ac.jp TEL 073-457-7007 FAX 073-457-7000

和歌山大学関連

○【お知らせ】『経済理論』第388号を発行いたしました。

経済理論の最新号388号を発行いたしました。『経済理論』は、1950年11月に和歌山大学経済学会より創刊され、長い歴史と伝統を誇る学術雑誌として現在では年4回刊行し、経済学部における広範な研究領域を網羅する質の高い研究論文を公表する役割を担っています。本冊子の入手をご希望の方は、電話またはメールにて経済研究所までお問い合わせください。詳しくは、下記和歌山大学経済学部経済研究所HPをご覧ください。

【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/keiken/> 】

○【お知らせ】「大学会館第一食堂椅子160脚」広告の公募について

和歌山大学では、学生生活を支援することを目的に、和歌山大学大学会館第一食堂内の椅子の背もたれ裏面への広告掲載の募集を実施することといたしました。

詳しくは、本学HPをご覧ください。(参照:<http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2017080200013/>)

○【ご案内】平成29年度ホームカミングデーの開催について

和歌山大学では、平成29年10月28日(土)に、大学キャンパス内において、「第7回大学ホームカミングデー」を開催いたします。プログラムの詳細が掲載されましたので、改めて以下アドレスにてお知らせいたします。多数のご参加をお待ちしております。(参加費無料)

和歌山大学HP <http://www.wakayama-u.ac.jp/homecoming> 参加申込は10月6日(金)までとなっております。

今回は、観光学部が10周年を迎える記念すべき年となっておりますので、観光学部10年の歩みについてご紹介いたします。

○【お知らせ】経済研究所紀要『地域研究シリーズ』について

この度、『地域研究シリーズ 52』を発行いたしました。『地域研究シリーズ』は、和歌山県地域の発展に資することを旨とした経済学部教員による研究の成果をとりまとめたもので、和歌山の経済、経営、歴史、文化、自然等にかかわる諸問題が取り扱われています。シリーズタイトルは下記のアドレスにて公開しておりますのでご参照願います。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/keiken/bulletin/ktiiki.html>

抜粋資料「和歌山大学生の出身地 就職先 所在地情報を事例に」より

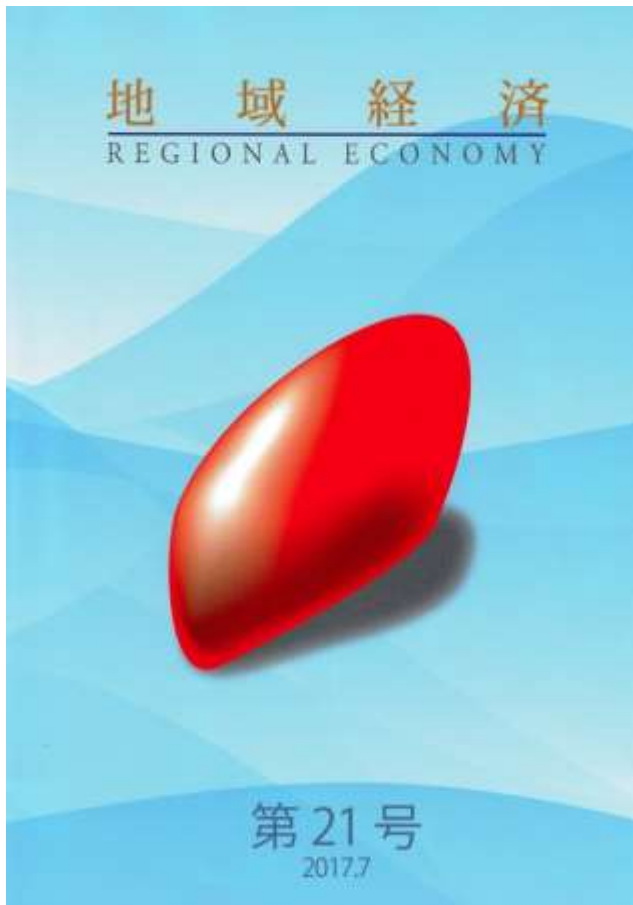


表 1 和歌山大学における卒業生の出身地と就職先所在地（2012、2014年度）

都道府県	出身者			就職者			
	人数	割合	順位	人数	割合	順位	
北海道	北海道	5	0.4%	26	6	0.4%	17
東北地方	青森県	2	0.1%	38			
	宮城県				1	0.1%	32
	山形県	1	0.1%	40	1	0.1%	32
	福島県				1	0.1%	32
関東地方	茨城県	1	0.1%	40	1	0.1%	32
	栃木県	3	0.2%	31			
	群馬県	2	0.1%	38			
	埼玉県	1	0.1%	40	5	0.4%	19
	千葉県	4	0.3%	29	8	0.6%	13
	東京都	3	0.2%	31	306	22.6%	2
	神奈川県	1	0.1%	40	11	0.8%	8
北陸地方	新潟県	3	0.2%	31	2	0.1%	30
	富山県	8	0.6%	20	8	0.6%	13
	石川県	10	0.7%	15	4	0.3%	22
	福井県	11	0.8%	14	4	0.3%	22
	山梨県	3	0.2%	31	1	0.1%	32
	長野県	8	0.6%	20	7	0.5%	15
東海地方	岐阜県	16	1.2%	9	9	0.7%	12
	静岡県	17	1.3%	8	13	1.0%	7
	愛知県	32	2.4%	5	37	2.7%	5
	三重県	13	1.0%	11	5	0.4%	19
近畿地方	滋賀県	10	0.7%	15	4	0.3%	22
	京都府	24	1.8%	6	33	2.4%	6
	大阪府	441	32.6%	1	449	33.2%	1
	兵庫県	97	7.2%	3	58	4.3%	4
	奈良県	41	3.0%	4	10	0.7%	10
	和歌山県	424	31.3%	2	306	22.6%	2
中国地方	鳥取県	12	0.9%	13	3	0.2%	28
	島根県	13	1.0%	11	6	0.4%	17
	岡山県	23	1.7%	7	7	0.5%	15
	広島県	9	0.7%	17	4	0.3%	22
	山口県	3	0.2%	31	1	0.1%	32
四国地方	徳島県	9	0.7%	17	5	0.4%	19
	香川県	9	0.7%	17	10	0.7%	10
	愛媛県	14	1.0%	10	4	0.3%	22
	高知県	6	0.4%	24	4	0.3%	22
九州地方	福岡県	6	0.4%	24	11	0.8%	8
	佐賀県	3	0.2%	31	1	0.1%	32
	長崎県	7	0.5%	22	1	0.1%	32
	熊本県	3	0.2%	31			
	大分県	5	0.4%	26	3	0.2%	28
	宮崎県	5	0.4%	26	2	0.1%	30
	鹿児島県	7	0.5%	22	1	0.1%	32
	沖縄県	4	0.3%	29	1	0.1%	32
国外	10	0.7%					
不明	25	1.8%					
総計	1354			1354			

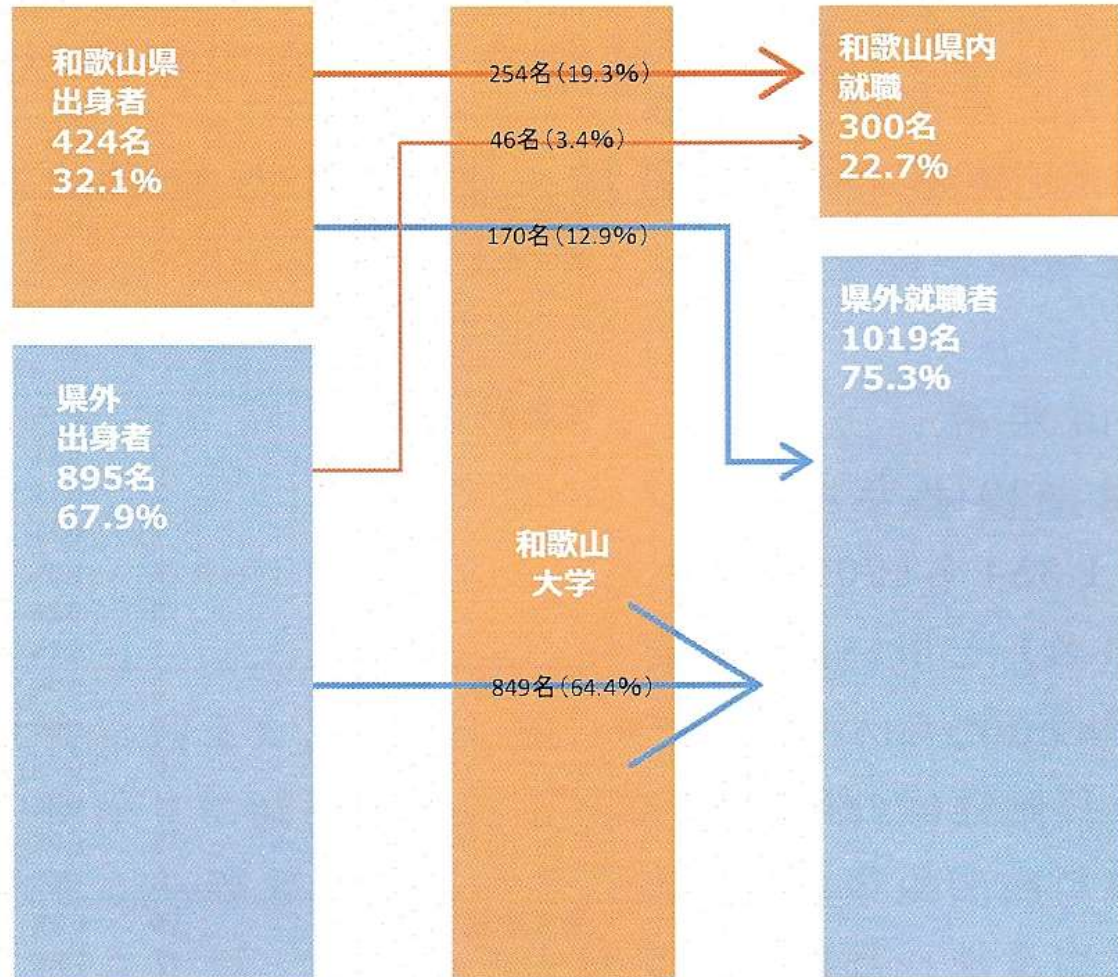


図 1 和歌山大学生の移動パターン

表 2 和歌山大学生の地元定着率と転出先

就職先所在地		和歌山県	大阪府	出身者 東京都	その他地域	総計
地元定着者	合計	254 (59.9%)	247 (56.0%)	1 (33.3%)	144 (31.9%)	646 (49.0%)
転出者 (転出先内訳)	合計	170 (40.1%)	194 (44.0%)	2 (66.7%)	307 (68.1%)	673 (51.0%)
	和歌山県	—	22 (5.0%)	0 (0.0%)	24 (5.3%)	46 (3.5%)
	大阪府	80 (18.9%)	—	0 (0.0%)	108 (23.9%)	188 (14.3%)
	東京都	67 (15.8%)	116 (26.3%)	—	113 (25.1%)	296 (22.4%)
	その他地域	23 (5.4%)	56 (12.7%)	2 (66.7%)	62 (13.7%)	143 (10.8%)
	北海道 北海道	2 (0.5%)	1 (0.2%)		1 (0.2%)	4 (0.3%)
	東北地方 宮城県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
	山形県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
	福島県				1 (0.2%)	1 (0.1%)
	関東地方 茨城県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
	埼玉県	2 (0.5%)	1 (0.2%)			3 (0.2%)
	千葉県	2 (0.5%)	2 (0.5%)		4 (0.9%)	8 (0.6%)
	神奈川県		5 (1.1%)		5 (1.1%)	10 (0.8%)
	北陸地方 新潟県				2 (0.4%)	2 (0.2%)
	富山県		1 (0.2%)		3 (0.7%)	4 (0.3%)
	長野県	1 (0.2%)	2 (0.5%)		1 (0.2%)	4 (0.3%)
	東海地方 岐阜県	1 (0.2%)	1 (0.2%)		2 (0.4%)	4 (0.3%)
	静岡県		3 (0.7%)		4 (0.9%)	7 (0.5%)
	愛知県	9 (2.1%)	6 (1.4%)	2 (66.7%)	8 (1.8%)	25 (1.9%)
	近畿地方 滋賀県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
	京都府	2 (0.5%)	10 (2.3%)		14 (3.1%)	26 (2.0%)
	兵庫県	1 (0.2%)	14 (3.2%)		5 (1.1%)	20 (1.5%)
	奈良県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
	中国地方 岡山県	1 (0.2%)			1 (0.2%)	2 (0.2%)
	広島県	1 (0.2%)				1 (0.1%)
	山口県				1 (0.2%)	1 (0.1%)
	四国地方 徳島県				1 (0.2%)	1 (0.1%)
	香川県	1 (0.2%)	1 (0.2%)		2 (0.4%)	4 (0.3%)
	愛媛県				1 (0.2%)	1 (0.1%)
	高知県				1 (0.2%)	1 (0.1%)
	九州地方 福岡県		3 (0.7%)		5 (1.1%)	8 (0.6%)
	大分県		1 (0.2%)			1 (0.1%)
		424 (100.0%)	441 (100.0%)	3 (100.0%)	451 (100.0%)	1319 (100.0%)

芦火

第643号

2017. 9



今月の表紙

芋 (里芋)

平成29年9月1日 柑芦同人誌 芦 火 第643号

清記を終えて 2

643号

○遊生さんの独り書き 今月は都合によりお休みです。
 ○スナツブ写真 今月は純一さん。散歩道の自然。夏を影る赤が目には鮮やかです。
 百日紅も日毎赤く目を染ませてくれる季節です。純一さんの写術がスナツブをさらにたのませていただきました。
 ●北朝鮮が国際社会を騒がせている。米国は中国に圧力をかけ押さえ込もうとするが進まない。世界の平和はどうすれば実現するか難しい問題である。国連初め多くの大国は平和を口にするが現実とはそれと真逆に近い。日本は戦後平和でこられたが米国の力の後退で安閑としておられないような心配である。
 ○八月は日本は平和の月で各地でいろいろな催しが行われる。一方北朝鮮のミサイルがガムへの話で、その経路となる四国、中国では学校、自治体の避難訓練も日程に上る。本当に自国の中での平和活動が国際社会にどう受け止められるか分からない。このまま続けるのかさらに国際平和に貢献する方策はないのか。八月は平和を考える季節である。

◎ 本号高得点者

- 22点 としを 21点 純一、 19点 六甲 18点 穂心 15点 たけし
- 14点 恵吾 10点 史浩 9点 温州 要 8点 善真 頼一郎、勝

◎ 本号高得点句

- 8点 微てなほ漱石書架に棲んでをり
- 7点 一望の青田の果てに近江富士
- 7点 夏座敷窓心のままに肘枕
- 7点 白南風の抜ける古民家軒深し
- 7点 あどけなき指が包める螢の火
- 6点 携樽もカド持たず生身魂
- 6点 なるようになる明日の事髪洗ふ
- 6点 菰苳に泡細りゆくビールかな
- 5点 箸にかけ口まで遠き心太
- 5点 糞沢を言はぬ年代冷奴
- 5点 風に乗り風に消されて螢の灯

惜しい！4点句 雨粒をとしを 睡蓮や頼一郎 蝉時雨健洋
 齋舂りが英天 青田泥純一 各々にいたけし、

◎ 次号宗匠「切捨て御免」担当 としを代理 純一

次号兼題 芋(里芋) 芋畑 八頭(親芋) さといものことである。東南アジアの多年草で、茎は多肉短根、葉は大型の短節状で太い長柄をもつ。この柄をゆでたものが、すいき芋釜である。山の芋に対して里の芋として古くから食されて来た。縄文時代から野生種があったという。芋は儀礼食として伝統行事に使われてきた。歴史の新しい甘藷や馬鈴薯と区別して句に詠まれた。ほりあげた芋はすぐに食用にされるほか月見の供物としたり、冬まで保存して新年の雑煮にも用いられた。
 ・芋煮えてひもじきままの子の寝顔 石橋秀野 ・芋腹をたたいて歓喜童子かな 川端茅香
 ・小芋ころけてさびしくなりぬ膝小僧 平沢美佐子 ・芋の露城よりひらく越の道 角川源義
 ・ダイエツトすると言いつつ芋を食ふ 川崎孝一 ・谷水に晒す小芋の白さかな 岩本 和行

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがですか？
 また、和歌山大学図書館に「芦火」句集が配架しています。
 発行人：山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com
 「芦火」連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

■わかやま関連Information

①観光学部～「市駅“グリーングリーン”プロジェクト 2017

9月8日(金)～10(日)の3日間、「市駅“グリーングリーン”プロジェクト2017～市駅前通りを緑と憩いの広場にする社会実験～」を実施します。観光学部永瀬研究室と和歌山市駅前の商店街・自治会が中心となって取り組む、歩行者のためのまちづくりを推進する社会実験です。

詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2017082500029/>

②自然とともに生きる。～和歌山流ナリワイと暮らしの受け継ぎ方～

新たな「和歌山」と「ライフスタイル」に Meet Up する交流イベント。ぜひ会いに来てください！

【こんな方大歓迎！】

- ・移住にはこだわらずに、和歌山に興味がある、ローカルな活動が気になる方
- ・地方の暮らしに興味があるが、地域は決めていない方
- ・東京ではない、どこか地方で自然と共に暮らしたい、と思っている方
- ・和歌山県出身で、今のわかやまの動きが気になっている方
- ・和歌山県出身ではなくても、和歌山の地域の暮らしとしごとが気になる方
- ・「自然とともにある暮らし」「はたらきかた」を見つめ直してみたい方

日時 10/01(日) 16:30-19:30

場所 東京交通会館 8階 NPO ふるさと回帰支援センター 東京都千代田区有楽町 2-10-1

参加費 無料

田辺市、紀美野町、湯浅町、和歌山県 and more...

詳しくはこちら http://www.furusatokaiki.net/seminar_detail/?event_id=38717

③観光庁事業「デスティネーションの観光産業を担う中核人材育成講座」

和歌山大学は昨年に引き続き、観光庁事業「産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業」に採択され、今回下記の通り「デスティネーションの観光産業を担う中核人材育成講座～地域でがんばる観光産業の次世代リーダーを応援します～」を開催します。本講座は観光目的地における宿泊施設をはじめとする各種の観光関連事業に従事する幹部及び幹部候補を主な対象とし、個々の観光企業並びに観光目的地の発展に寄与できる中核的人材を養成することを目的としています。

詳しくはこちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/news/2017080700063/>

④和歌山大学・鳥取大学 合同ビジネス連携交流会

鳥取大学と和歌山大学が合同で、情報・画像・IoTをテーマに実施します。企業の技術的課題を大学の技術、研究開発力を利用していただいで解決を図るための技術紹介です。「情報、画像、IoT」技術は種々の応用展開のできる技術ですので、利用度の高い技術です。話を聞いていれば自社の「ここに適用すれば、さらなる発展が望めるな」どアイデアもわくことだと思います。

【日 時】平成 29 年 9 月 19 日(火)13:00～18:30

【場 所】グランフロント大阪(JR 大阪駅北すぐ)C 棟 8 階 C05 室

【参加費】無料 (情報交換会参加者は 4,000 円/人)

【主 催】鳥取大学、和歌山大学

【詳細内容】 ホームページをご覧ください

http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/t-w_kouryukai/kouryukai_2017.html

【問合せ先】和歌山大学:産学連携イノベーションセンター 前田裕司

Tel:073-457-7564 E-mail:liaison@center.wakayama-u.ac.jp

⑤ わかやま紀州館～みなべ下北沢ベース ミューム・梅ラボ～」OPEN！

みなべ町商工会が下北沢(世田谷区)に国補助金を活用し、アンテナショップをオープンします。みなべ町・日高地域の商品や梅酒、スイーツコーナーなどがあり、町内の梅事業者を中心に47事業者の約130品目を取り扱う予定です。

期 間:平成29年6月24日(土)～平成30年2月28日(水)

場 所:東京都世田谷区北沢2丁目34-12

小田急小田原線、京王井の頭線「下北沢駅」北口から徒歩3分

詳しくはこちら http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/25436_0.pdf

⑥ 映画「おクジラさま」 舞台の太地で野外上映

クジラやイルカの追い込み漁や捕鯨論争について描いたドキュメンタリー映画「おクジラさま ふたつの正義の物語」(佐々木芽生監督)が、日本公開を前に19日夜、映画の舞台・太地町のくじら浜海水浴場で野外上映。

詳しくはこちら <http://www.sankei.com/region/news/170821/rgn1708210030-n1.html>

「おクジラさま」は9月9日、東京・渋谷ユーロスペースで初公開され、その後、大阪、などで上映される。

※映画情報ははこちら <http://okujirasama.com/>

トークイベント『おクジラさま ふたつの正義の物語』刊行記念

■開催日時:2017年9月12日(火)18:30開場 19時開演

■場所:ジュンク堂 MARUZEN&ジュンク堂書店 渋谷店

イベント情報 <https://buff.ly/2xxQwBi>

⑦ 「ビハインド・ザ・コーヴ 捕鯨問題の謎に迫る」189カ国 配信

イルカや小型鯨類の追い込み漁をテーマに描いたドキュメンタリー映画「ビハインド・ザ・コーヴ 捕鯨問題の謎に迫る」(八木景子監督)の世界189カ国での配信が25日、始まった。

八木監督は、仁坂吉伸知事を表敬訪問し、捕鯨問題について意見を交わした後、県庁で記者会見した。

詳しくはこちら <http://www.sankei.com/region/news/170826/rgn1708260030-n1.html>

⑧ 紀州徳川家の城下町の魅力を巡ろう ログイニング初開催

紀州徳川家の城下町・和歌山市の観光や歴史スポット、地元グルメなどのチェックポイントを巡り、まちの魅力を体感するイベント「わかやま城下町ログイニング」が10月8日、和歌山ビッグウェーブをスタート、ゴールに開かれる。

詳しくはこちら http://www.wakayamashimpo.co.jp/2017/08/20170825_72014.html

イベントの詳細と申し込みは公式サイト(<http://wakayama-yeg.com/rogaining/>)で。申し込み締め切りは9月18日

⑨ ふるさと回帰フェア 9月10日(日)に東京国際フォーラム

和歌山県からは4団体が出展予定です。ぜひ、和歌山の移住キーパーソンたちに会いに来てください！

【日時】 平成29年9月10日(日)10:00～16:30

【場所】 東京国際フォーラム・ホールE

【出展団体】 和歌山市、田辺市、和歌山県ふるさと定住センター、和歌山県

※詳しくはこちら <http://www.wakayamagurashi.jp/info/info.php?id=150>

⑩ 和歌山大学ソーラーカープロジェクト in 鈴鹿 悪天候の中 堂々の2位

FIA Electric & New Energy Championship Solar Car Race Suzuka 2017】クラス/総合ともに2位!!

悪天候の中4時間走りきりました!温かい応援ありがとうございました。

〈ソーラーカープロジェクト Facebook〉 https://m.facebook.com/WakayamaSolarCarProject/?_tn=C-R

〈鈴鹿サーキット レースリザルト〉 http://www.suzukacircuit.jp/result_s/2017/solar/0805_enjoy12_r.html



▼卒業生 活動のご案内▲

和歌山大学経済学部の同窓である「門 博文さん」衆議院議員 朝食勉強会のご案内 (一部割愛)

さて、第三次安倍再々改造内閣が発足し新たな顔ぶれとなり、国民の信頼回復はもとより、更なるアベノミクスを推し進め、経済重視デフレ脱却の結果を出すことが、今の自民党には最重要課題であり、私も一生懸命に努めて参りたいと考えております。

さて、第7回目の朝食勉強会は講師にユーラシア21研究所の理事長であります吹浦忠正様をお招きし「国旗でわかる世界の文化と歴史」と題しご講演いただきます。

つきましては、大変ご多忙の事とは存じますが、何卒ご参加頂きたくご案内致します。

敬具

記

日 時：平成29年9月26日(火)

開場 7:30 ~ 開会 8:00~(1時間)

会 場：ルポール麹町 2階 「サファイア」

千代田区平河町2-4-3 03-3265-5365

講 師：ユーラシア21研究所 理事長 吹浦忠正 様

演 題：「国旗でわかる世界の文化と歴史」

会 費：¥10,000— (会場受付も致します)

(政治資金規正法第8条2項の規定による政治資金パーティーです)

※お問い合わせは、下記までお願いいたします。

連絡先：衆議院議員 門 博文事務所 担当：戸田・染谷

千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館217号室 03-3508-7636

文・編 47期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部

電話：03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00~18:00 土曜日：9:00~15:00

FAX：03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com